

問 1.

(解答例) 226文字

石灰岩台地を波が削った雄大な海蝕崖は徳之島南部の伊仙町、沖永良部島で見ることができる。伊仙町の犬田布岬、沖永良部島の田皆岬など、海に突き出た岬から眺める石灰岩の断崖絶壁は壮観である。海拔200メートルにある喜界島の百之台には約12万5千年前のサンゴ礁が露出しており、世界でも最大級の隆起量を誇る。沖永良部島には水連洞と昇竜洞と呼ばれる鍾乳洞があり、地下水によってできた洞内には美しい鍾乳石、石筍、石柱、ひだ状のフローストーンなどを見学することができる。

問 2.

(解答例) 193文字

薩摩藩では、集団で先輩が後輩を指導する独自の青少年教育制度である郷中教育が行われた。この郷中教育の基本の精神となったと言われるいろは歌は、島津忠良が自身の教育論を47種の歌にしたもので、5年の歳月をかけて完成させた。

また、忠良は中国から伝来し宗教的な用途として使用されることが多かった盲僧琵琶を改良し、青少年教育や士気の鼓舞などのために活用した。これが薩摩琵琶のはじまりと言われている。

問 3.

(解答例) 217文字

始良市加治木町に伝わる吉左右踊りは、文禄・慶長の役で朝鮮へ出兵した義弘が持ち帰ったとされ、踊り手は薩摩・朝鮮両軍に分かれる。紅白2匹のキツネも登場する。コガネグモを棒上で戦わせる加治木くも合戦も義弘が陣中で兵士の士気を高めるために行ったとされる。

また、毎年10月に催される妙円寺参りは、関ヶ原の戦いで敵将・徳川家康の目の前を突破、生還した義弘の武功をしのび、青少年らが鹿児島市から日置市伊集院の徳重神社まで約20kmを歩いて参拝する。

問 4.

(解答例) 2 1 4 字

鹿児島空港の国内線は、東京（成田・羽田）、大阪（関西・伊丹）、中部、福岡、沖縄の主要空港を結ぶ7路線のほか、神戸、静岡、松山の地方空港を結ぶ3路線、種子島・屋久島、奄美群島の県内離島を結ぶ7路線の計17路線（81往復／日）が定期路線として開設されている。

また国際線は、ソウル、上海、台北、香港の4都市を結ぶ4路線（29往復／週）が定期運航され、合計21路線を有しており、2018年の鹿児島空港利用者数は約600万人となっている。

問 5.

(解答例) 【1】

①日吉町 ②薩摩焼 ③江口 ④ホテイアオイ ⑤西郷隆盛

(解答例) 【2】 2 3 9 字

三島村は、鹿児島港から南へ100kmの洋上に点在する、竹島・薩摩硫黄島・黒島の3つの島からなり、役場の本庁が鹿児島市にあるという全国でも珍しい村である。3島のひとつである薩摩硫黄島では、海岸に温泉が湧きだしており、中でも東温泉は硫黄岳を背景に岩場に湧き出した秘境の露天風呂で、日本の名湯百選にも選ばれている。

また、薩摩硫黄島の熊野神社に奉納される「硫黄島八朔太鼓踊り」に登場する仮面神「メンドン」は、2018年にユネスコ無形文化遺産に登録されるなど自然と文化に恵まれた村である。